

PRESS RELEASE

同時発表：国土交通記者会・国土交通省建設専門紙記者会
東京都庁記者クラブ

東京の国際拠点、神谷町・虎ノ門エリアの大型都市開発 東京ワールドゲート『神谷町トラストタワー』上棟 (2020年3月竣工予定)



(2019年1月下旬撮影)

森トラスト株式会社（本社：東京都港区 社長：伊達 美和子）は、東京都港区虎ノ門において開発を推進している国家戦略特別区域特定事業『東京ワールドゲート』（街区名称）の核となる、オフィス、ホテル、住宅、医療・商業施設等からなる複合施設『神谷町トラストタワー』（旧建物名称『虎ノ門トラストタワー』から名称変更）を2月2日に上棟いたしましたので、お知らせいたします。

『東京ワールドゲート』は、国際ビジネス拠点としての整備が進む神谷町・虎ノ門エリアにおいて、世界と日本のゲート機能を担うことを目指し、「快適」「洗練」「多様」「交流」をキーワードに、多彩なビジネス・交流機能を複合したプロジェクトです。オフィスのみならず、ホテル、地域の外国人の生活をサポートする生活コンシェルジュ機能、多言語ワンストップ医療機能、産業育成機能、交流を促進するラウンジなどの機能を備えています。

森トラストグループは、「SDGs」「オープンイノベーション」「スマートテクノロジー」「ウェルネス」の4つを柱とする「神谷町 God Valley ビジョン」を掲げ、『東京ワールドゲート』の計画を進めるとともに、既存ビルで、新たなワーク・ライフスタイルを叶える多彩なオフィスやラウンジ、レストラン等のリノベーションを行っています。また、交流促進や新たな価値創造に向けて、神谷町エリアに縁を持つ20の企業・団体と連携し、コミュニティ活動やエリアイベントを実施し、共創・共栄の持続可能な街づくりを進めています。

今後ともコーポレートスローガン「Create the Future」を旗印に、時代の変化に適応した柔軟な発想とアプローチで、「新しいわくわくするような未来の創造」を目指してまいります。

施設概要

オフィス



様々な企業ニーズにフレキシブルに対応される超大型フロアプレート（約 1,200 坪）の無柱空間を有し、3 階～16 階には『クリエイティブフロア※』を展開。

ホテル



マリオット・インターナショナルの最高級グレードであるラグジュアリー・ライフスタイルホテルブランド「EDITION」が日本初進出。

レジデンス



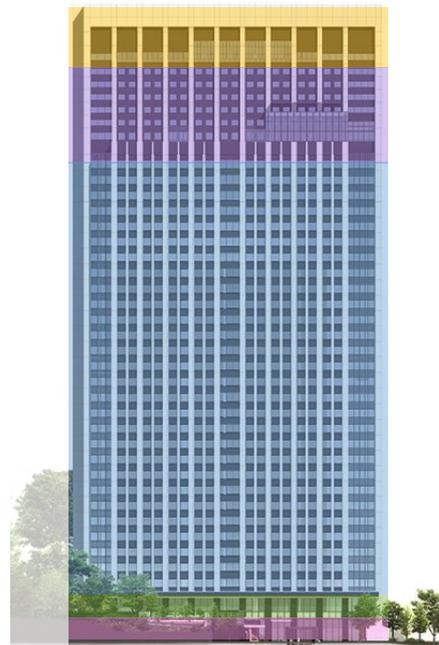
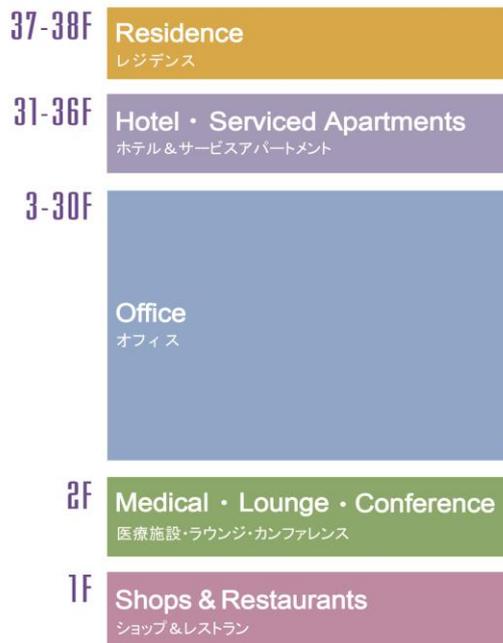
最上階にホテルサービス付き最高級分譲レジデンスを配置。ラグジュアリークラスの上質な空間とサービスを提供。

その他機能



交流の場となるラウンジ、ショップやレストランのほか、多言語ワンストップ医療機能、生活コンシェルジュ機能、産業育成機能などを集約。

施設構成図



※入居企業のイノベティブなオフィス空間の創造をサポートするために、コストダウンを実現する独自の内装仕様・創造性を高める共用部デザイン・柔軟かつ最適なセキュリティ計画を用意したフロア

「東京ワールドゲート」概要



「東京ワールドゲート」計画概要（2020年3月竣工予定）

敷地面積	16,210㎡（約4,900坪）	所在地	東京都港区虎ノ門四丁目24番6ほか（地番）
延床面積	195,190㎡（約59,000坪）	主要用途	オフィス、カンファレンス、産業育成施設、レジデンス、ホテル、サービスアパートメント、外国人対応医療施設、ショップ&レストラン、神社
階数	地上38階、地下3階		

「東京エディション虎ノ門」概要

客室数	約200室（Suite Room含む）	付帯施設	レストラン、バー、フィットネス、プール、スパ
階数	地上31～36階	開業時期	2020年春～夏

周辺地図



※記載内容は発表日時点の計画に基づくものであり、今後変更となる可能性がございます。

森トラストグループが掲げる『神谷町 God Valley ビジョン』



多くの大型開発が進み、東京を代表する国際的な拠点として整備が進められている港区虎ノ門「神谷町」（旧町名）エリアの街づくりビジョンとして、当社は、2018年9月に、未来を創るまち『神谷町 God Valley ビジョン』を策定しました。

神谷町が「世界が注目し、新たな価値が生まれるグローバル&クリエイティブなエリア」へと発展する未来を目指し、4つの柱「SDGs」「オープンイノベーション」「スマートテクノロジー」「ウェルネス」を定め、5つのアクションプラン「街づくりの中でのSDGsの促進」「クリエイティビティを高めるエリア空間の構築」「未来のテクノロジーや次世代サービスの導入」「多様なコミュニティの形成」「エリア連携イベントの開催」を展開してまいります。

■ 未来を創るまち『神谷町 God Valley ビジョン』実現に向けた4つの柱

① SDGs ～持続可能な社会の実現～

SDGs 達成に向け、個々の企業・団体での取り組みからエリア単位の街づくりに発展させ、エリアで連携して社会課題の解決に向けた活動を推進します。



② オープンイノベーション ～新たな価値の共創～

文化・スポーツ・芸術・歴史・科学等の振興からビジネス活動まで、エリアに集う、グローバルで先進的な企業・団体と連携し、エリアでの交流を通して未来の新たな価値を共創していきます。



③ スマートテクノロジー ～未来のワーク・ライフスタイルの創造～

先端テクノロジーや次世代サービスを積極的に導入し、エリアに集う人達が気軽に未来の技術に触れ、体感することで生まれる新たな発想を、新商品や新技術の開発に繋げます。



④ ウェルネス ～エリアにおける活力の創出～

自然を感じる緑豊かな環境の中で、医療機能、活力やエネルギーをチャージするアクティビティの提供、共感し合いモチベーションを高め合うコミュニティの形成、自己実現の機会の創出など、多面的に取り組めます。

